

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成25年8月12日
【四半期会計期間】	第68期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	イサム塗料株式会社
【英訳名】	Isamu Paint Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 古川 雅一
【本店の所在の場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6458 - 0036
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 佐藤 貢
【最寄りの連絡場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6453 - 4511
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 佐藤 貢
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第67期 第1四半期連結 累計期間	第68期 第1四半期連結 累計期間	第67期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(千円)	1,941,978	1,940,121	8,108,882
経常利益(千円)	274,179	177,204	1,063,880
四半期(当期)純利益(千円)	160,764	233,048	647,722
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	145,562	285,408	724,950
純資産額(千円)	11,251,300	11,925,503	11,695,185
総資産額(千円)	15,291,869	15,639,910	15,563,172
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	15.82	23.67	64.74
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)			
自己資本比率(%)	72.0	74.2	73.1

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権における金融緩和をはじめとした景気対策効果への期待感による円安や株価上昇の動きなどから、一部に景気回復の兆しは見られたものの、欧州債務問題や海外の景気減速懸念などにより、依然として先行きの不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、環境対応型塗料の充実に注力するとともに自動車補修用市場でのシェア拡大に取り組みましたが、厳しい市場環境により、当第1四半期連結累計期間の売上高は、19億40百万円（前年同四半期比0.1%減少）となりました。また、収益面におきましても、営業利益は1億43百万円（前年同四半期比40.8%減少）、経常利益は1億77百万円（前年同四半期比35.4%減少）となりましたが、連結対象会社の増加により、四半期純利益は2億33百万円（前年同四半期比45.0%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

塗料事業

売上高は19億15百万円（前年同四半期比0.1%減少）、営業利益は1億34百万円（前年同四半期比42.7%減少）であります。

その他

売上高は25百万円（前年同四半期比0.9%増加）、営業利益は9百万円（前年同四半期比15.0%増加）であります。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産は77百万円増加、負債は1億54百万円減少、純資産は2億30百万円増加しました。

資産の増加の主なものは、現金及び預金3億6百万円、投資有価証券1億26百万円、減少の主なものは有価証券3億50百万円であります。

負債の増加の主なものは、未払金2億10百万円、減少の主なものは未払法人税等1億72百万円であります。

また、純資産の増加の主なものは、利益剰余金1億81百万円となっております。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題については、重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、27百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	48,000,000
計	48,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数 (株) (平成25年8月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	12,000,000	12,000,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	12,000,000	12,000,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日		12,000,000		1,290,400		1,209,925

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 2,153,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,734,000	9,734	-
単元未満株式	普通株式 113,000	-	-
発行済株式総数	12,000,000	-	-
総株主の議決権	-	9,734	-

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が386株含まれております。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
イサム塗料株式会社	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号	2,153,000		2,153,000	17.94
計	-	2,153,000		2,153,000	17.94

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清稜監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,283,078	4,589,498
受取手形及び売掛金	2,587,395	2,585,972
有価証券	1,810,702	1,460,702
商品及び製品	874,710	915,199
仕掛品	108,220	98,932
原材料及び貯蔵品	194,138	212,291
繰延税金資産	91,294	46,506
その他	101,547	68,653
貸倒引当金	18,874	19,146
流動資産合計	10,032,210	9,958,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,410,410	2,409,487
減価償却累計額	1,267,184	1,279,252
建物及び構築物(純額)	1,143,226	1,130,235
機械及び装置	359,090	359,090
減価償却累計額	301,847	305,962
機械及び装置(純額)	57,243	53,128
工具、器具及び備品	349,683	357,261
減価償却累計額	323,933	333,120
工具、器具及び備品(純額)	25,750	24,141
土地	1,344,467	1,344,467
リース資産	13,462	13,462
減価償却累計額	12,837	13,212
リース資産(純額)	625	250
建設仮勘定	-	18,959
有形固定資産合計	2,571,311	2,571,180
無形固定資産		
ソフトウェア	82,670	75,851
施設利用権	5,869	5,639
電話加入権	6,310	6,555
リース資産	101,783	90,227
無形固定資産合計	196,632	178,272
投資その他の資産		
投資有価証券	1,612,126	1,738,164
長期預金	200,000	200,000
保険積立金	754,961	821,648
繰延税金資産	150,530	125,532
その他	48,791	49,896
貸倒引当金	3,389	3,389
投資その他の資産合計	2,763,019	2,931,851
固定資産合計	5,530,962	5,681,303
資産合計	15,563,172	15,639,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,696,120	1,612,227
1年内返済予定の長期借入金	52,000	52,000
リース債務	49,260	48,236
未払金	209,259	419,663
未払法人税等	182,415	10,315
未払消費税等	22,233	31,433
前受金	4,921	4,823
預り金	67,291	72,738
賞与引当金	108,880	33,380
その他	40,850	31,911
流動負債合計	2,433,229	2,316,726
固定負債		
長期借入金	397,000	384,000
長期預り保証金	251,190	251,885
リース債務	58,409	46,889
繰延税金負債	-	6,764
退職給付引当金	499,288	487,258
役員退職慰労引当金	106,545	102,791
修繕引当金	37,500	39,375
負ののれん	63,647	60,754
金利スワップ	21,179	17,965
固定負債合計	1,434,758	1,397,681
負債合計	3,867,987	3,714,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	9,645,768	9,826,583
自己株式	848,201	848,600
株主資本合計	11,297,892	11,478,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,197	144,697
繰延ヘッジ損益	13,328	11,306
その他の包括利益累計額合計	82,869	133,391
少数株主持分	314,424	313,804
純資産合計	11,695,185	11,925,503
負債純資産合計	15,563,172	15,639,910

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,941,978	1,940,121
売上原価	1,194,021	1,295,459
売上総利益	747,957	644,662
販売費及び一般管理費	506,164	501,422
営業利益	241,793	143,240
営業外収益		
受取利息	1,369	1,102
有価証券利息	370	5,228
受取配当金	3,564	4,019
受取賃貸料	14,392	13,625
塗装情報サービス会費	3,244	7,228
負ののれん償却額	2,893	2,893
貸倒引当金戻入額	4,685	666
その他	6,439	4,690
営業外収益合計	36,956	39,451
営業外費用		
支払利息	4,165	3,831
支払補償費	-	709
その他	405	947
営業外費用合計	4,570	5,487
経常利益	274,179	177,204
特別利益		
負ののれん発生益	-	111,774
退職給付引当金戻入額	-	4,475
特別利益合計	-	116,249
特別損失		
固定資産除却損	-	78
特別損失合計	-	78
税金等調整前四半期純利益	274,179	293,375
法人税、住民税及び事業税	61,250	10,209
法人税等調整額	50,090	48,280
法人税等合計	111,340	58,489
少数株主損益調整前四半期純利益	162,839	234,886
少数株主利益	2,075	1,838
四半期純利益	160,764	233,048

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	162,839	234,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,845	48,500
繰延ヘッジ損益	568	2,022
その他の包括利益合計	17,277	50,522
四半期包括利益	145,562	285,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,242	282,518
少数株主に係る四半期包括利益	2,320	2,890

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、非連結子会社でありました進勇商事株式会社は、重要性が増したため、新たに連結の範囲に含めております。

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。

なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	198,958千円	171,709千円
支払手形	-千円	114千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費も含む。)及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	44,796千円	41,129千円
負ののれん償却額	2,893千円	2,893千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	51,226	5	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	49,233	5	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント	その他 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
	塗料事業 (千円)				
売上高					
外部顧客への売上高	1,917,155	24,823	1,941,978	-	1,941,978
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,917,155	24,823	1,941,978	-	1,941,978
セグメント利益	233,764	8,029	241,793	-	241,793

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント	その他 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
	塗料事業 (千円)				
売上高					
外部顧客への売上高	1,915,077	25,043	1,940,121	-	1,940,121
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,915,077	25,043	1,940,121	-	1,940,121
セグメント利益	134,005	9,235	143,240	-	143,240

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「塗料事業」セグメントにおいて、非連結子会社でありました進勇商事株式会社を完全子会社化し、連結子会社としました。当該事象により、負ののれん発生益111,774千円を計上しております。

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
1 株当たり四半期純利益金額	15.82 円	23.67 円
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額 (千円)	160,764	233,048
普通株主に帰属しない金額 (千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額 (千円)	160,764	233,048
普通株式の期中平均株式数 (株)	10,162,686	9,846,114

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8 月 5 日

イサム塗料株式会社
取締役会 御中

清稜監査法人

代表社員 公認会計士 田中 伸郎 印
業務執行社員

代表社員 公認会計士 加賀谷 剛 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているイサム塗料株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、イサム塗料株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は四半期報告書提出会社が別途保管しています。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。